

平成二十年十月十七日提出
質問第一三二二号

エチオピアで発生した邦人誘拐事件への政府の対応に関する質問主意書

提出者 鈴木宗男

エチオピアで発生した邦人誘拐事件への政府の対応に関する質問主意書

本年九月二十二日にエチオピア東部で、赤羽桂子さんを含む国際医療支援団体「世界の医療団」のスタッフ二人が誘拐される事件（以下、「誘拐事件」という。）が発生した。右につき、以下質問する。

一 外務省が「誘拐事件」を最初に知ったのはいつか。

二 外務省が「誘拐事件」を最初に知ってから、外務本省内及び在エチオピア日本国大使館でどのような初動対応がとられ、その後現在までどのような態勢の下、「誘拐事件」の対応に当たっているか説明されたい。

三 誘拐された赤羽さんは、本年十月中旬、英国在住のソマリア人の仲介で、我が国の新聞社の電話取材に応じている。その中で赤羽さんは、外務省など外部との連絡はとれていない旨述べているが、外務省は赤羽さんと連絡をとっていないのか。

四 本年十月十三日の新聞報道によると、犯人グループは人質解放のための交渉相手から接触がないことに焦燥感を感じているとのことであるが、外務省は「誘拐事件」解決に向けてきちんとした活動をしているのか。

五 在エチオピア日本国大使館よりエチオピア政府に対して「誘拐事件」解決への協力を働きかけている

か。働きかけているのなら、いつ、誰が、どこでエチオピア側の誰に対して働きかけをしたのか全て明らかにされたい。

右質問する。